

基礎問題小委員会報告  
(働き方の選択に対して中立的な税制関係)

平成 26 年 6 月 11 日

1. 開催状況

本年 4 月 14 日の税制調査会での決定を受けて、総会における審議をより効率的・機動的に行うため、総会の下に基礎問題小委員会が設置され、「働き方の選択に対して中立的な税制」に関し、これまでに以下のとおり 2 回の審議を行った。

- 第 1 回 5 月 12 日 (月) 10:00~11:00  
第 2 回 5 月 23 日 (金) 10:00~11:00

2. 議事内容

当基礎問題小委員会では、本年 5 月 9 日 (金) の第 7 回総会における外部有識者からのヒアリング、事務局からの説明聴取の後、委員間において学術的観点から課題の検討を行い、議案を整理するため、議論を行った。

第 1 回 事務局からの説明聴取と意見交換

第 2 回 これまでの議論の整理について意見交換

[参考]

第 7 回総会 働き方の選択に対して中立的な税制等について外部有識者からのヒアリング

- ・ 山田 久 日本総合研究所調査部部長  
「労働市場の構造変化と税制改革への含意」
- ・ 白波瀬 佐和子 東京大学人文社会系研究科教授  
「少子高齢化と所得格差の変容  
—世帯構造とライフコースの変化に着目して—」
- ・ 近藤 絢子 横浜国立大学国際社会科学研究院准教授  
「働き方に中立的な税制について」

3. これまでの議論の整理

別紙「女性の働き方の選択に対して中立的な税制の検討にあたっての論点整理(案)」を参照。